

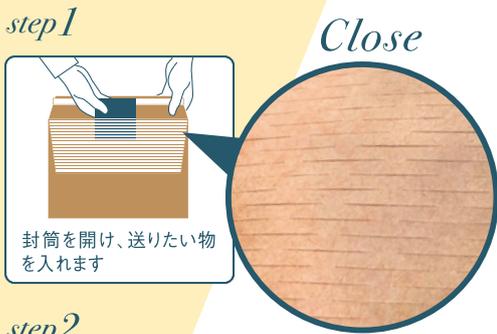
Paper Only

環境に優しく、クッション性も安心、
薄くて軽量の緩衝材つき包装材

紙Net封筒

「紙Net封筒」は日本国における王子ホールディングス株式会社の登録商標です。

使い方は、
カンタン2ステップ!



中に物を入れて押し込むと、中の封筒がメッシュ状に伸びていき、クッションの形に変化します。

Plastics Smart この包装材は、プラスチックごみによる海洋汚染防止を目指し、紙で作られています。

すべて紙製へ。「脱プラ」で海洋保護。

物を入れて奥に押し込むと、中の封筒がメッシュ状に伸びていき、ハニカム構造となって緩衝材のようにクッションの形に変化します。中も外も紙素材でできているから、分別も不要。脱プラとしてアピールでき、海洋保護にも貢献できます。

クッション性も安心!

ハニカム状の紙ネットが気泡緩衝材より高い緩衝性能を発揮。



薄く、軽量だからコスト削減。

他に緩衝材が不要なため、コストの大きい宅配便で送る必要がなくなります。さらに、薄く軽量のため在庫管理のコストも削減できます!

▼気泡緩衝材封筒と比較すると…?

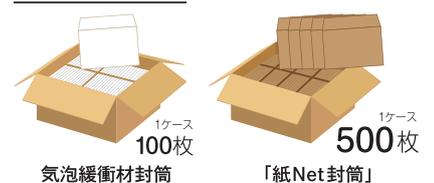
10枚平積みの場合

↓1/3の薄さ! ↓



1ケースに入る量

保管スペースが1/5に! ↓



ポストインに最適なサイズ展開です!

↓ネコポス対応! ↓

タイプ	1ケース枚数	横 (mm)	縦 (mm)	1枚 (税込) 価格
B6	500	150	230	62円
A5	500	250	195	64円
A4	250	310	225	73円

「紙Net封筒」で、6つのSDGsの目標達成に貢献することができます。

6 安全な水とトイレを世界中に

6. 安全な水とトイレを世界中に

木材を伐採するために森林を育成することは、森林土壌による保水の効果により安定した安全な水の供給につながります。

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに

コートボールや段ボール製封筒に比べ軽量であることから、運搬時のエネルギー低減に寄与します。また、ポストイン可能なサイズであることから、再配達によるエネルギー削減も期待できます。

12 つくる責任 つかう責任

12. つくる責任 つかう責任

紙(木材)は再生可能な資源です。さらにプラスチック材料を利用していないことから、分別リサイクルが容易です。また、万一海洋に流出しても紙は生分解性素材であることから海洋汚染を引き起こしません(生分解性プラスチックのほとんどは、海洋では生分解することはありません)。

13 気候変動に具体的な対策を

13. 気候変動に具体的な対策を

適度に育成した森林を伐採し新たに植林することは、森林の新陳代謝を促進し、森林の生長に伴うCO2吸収は、地球温暖化や気候変動の抑制に寄与します。

14 海の豊かさを守ろう

14. 海の豊かさを守ろう

森林育成は保水効果だけでなく、豊富な養分が海へ供給されることで海藻をはじめとした海洋生物の育成にもつながります。また、海洋汚染を引き起こさない木材資源の利用は、長期的にマイクロプラスチックなどの抑制に寄与します。

15 陸の豊かさを守ろう

15. 陸の豊かさを守ろう

木材を伐採するために森林を育成することは、生態系や生物多様性の維持、木材資源の持続可能な利用につながります。

株式会社ナカサカワークス
Nakasaka Works

お問い合わせ
お申し込みは

06-4305-0710

E-mail: print@nakasakaworks.co.jp URL: https://nakasakaworks.co.jp
営業時間: 9:00~18:00 (定休/土・日・祝) 〒543-0041 大阪市天王寺区真法院町6-12 真法院J.Nビル3F



2021.04



ビニールを食べてしまうカメ

環境に配慮した 包装材料にかえませんか？

プラスチックから紙へ

いくつかのショッキングな写真から、マイクロプラスチックを発端とする脱プラ(脱石油製品)を求める声が急速に高まりました。現在、みなさまの業界でも、脱プラは避けては通れない課題となってきたのではないのでしょうか。特に、消耗品である梱包材は、優先順位の高い脱プラ対象と言えるでしょう。

SDGs

(国連の持続可能な開発目標)

意識していますか？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「SDGs(エスディーゼズ)」とは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月の国連サミットにおいて、すべての人々にとってより良い世界をつくるために**2030年までの15年間に取り組むことが合意された目標**です。目標は17項目あり、さらに具体化された169のターゲットが示されており、国連や国が取り組むだけでなく、私たち民間企業でも取り組むことができる内容となっています。

SDGsは国連や政府機関の誰かが、
どこかの国が頑張れば
達成できるものではありません。
日本でも多くの企業や団体が、
取り組み始めています。



どんな梱包・発送をされていますか？

- 使用している緩衝材やクッション封筒に、**プラスチック素材が使われている**
- 現状の梱包資材(レターケースやビニール袋)では**クッション性が不安…**
- 小物だけど、緩衝材を入れなければならない都合から、**コストの大きい宅配便で送っている**

上記項目の1つでも当てはまった方、**改善のヒントが裏面に!**ぜひご確認ください→